

『図案表現』 問題用紙

（制限時間 180 分）

（平成 30 年 6 月 17 日実施）

〈 テーマ 〉 大型旅客船が寄航する港に隣接した店舗

1. 周辺環境

- 1) 地方都市にあるこの港は、インバウンド（訪日外国人旅行）の収益を見込んでいる。
- 2) 築 50 年を経過した 2 階建ての「事務所兼倉庫」を改修し、その 1 階を店舗として再利用する。
- 3) 港と計画店舗の間には、住民の憩いの場となる公園があり、この店舗は地元住民も利用できる。

2. 設計対象範囲及び条件

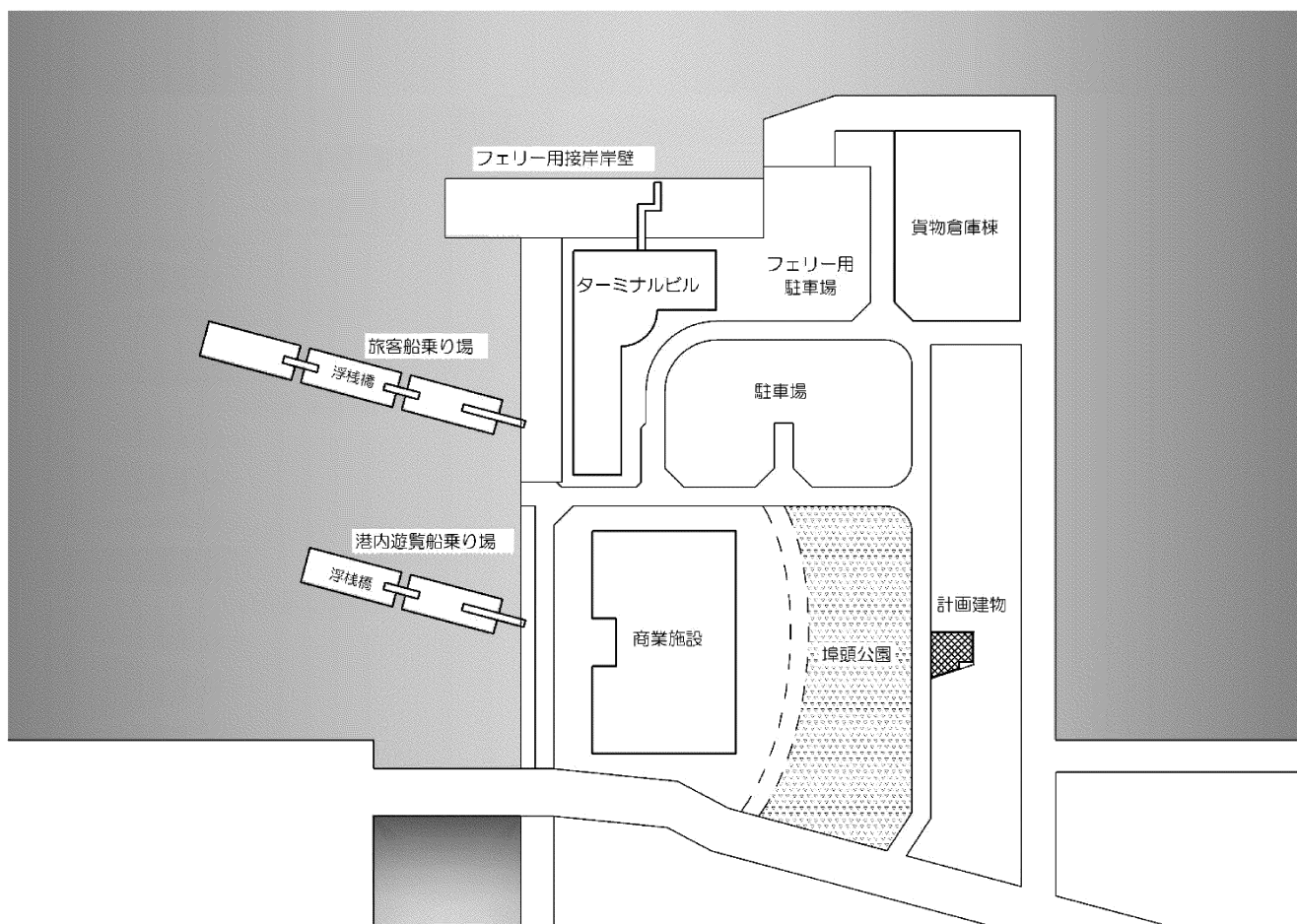
- 1) 集客と魅力で地域に受け入れられる店舗を目指し、周辺環境に馴染んだ計画とし、業種業態は「物品販売施設」または「飲食サービス施設」、あるいはそれらの複合施設とする。
- 2) 計画建物内の計画店舗を設計し、主要室の面積を記入する。
- 3) 計画店舗の選定業種は、1 業種もしくは 2 業種の店舗としてもよいが、導入口（店舗入口）は一箇所とする。なお、来客用の駐車場は設けていない。
- 4) 具体的な業種を決め、所定の欄（答案用紙②）に業種名を記述し、設計主旨欄にその主旨及び店舗のネーミングを記述する。
- （例）業種名：“レストラン”、“物販店(おみやげ店)&ベーカリーカフェ” など
ネーミング：“シーサイドレストラン Blue”、“Shop YOKOSO!” など
- 5) 必要な関係法令（建築基準法・消防法・食品衛生法等）を基本として計画する。
- 6) 入り口、スロープ（バリアフリーを考慮）等、形態は自由とする。ストックヤード、事務室、トイレ、陳列ケース、棚類、レジカウンター等、その他必要に応じ計画する。

3. 設計図書

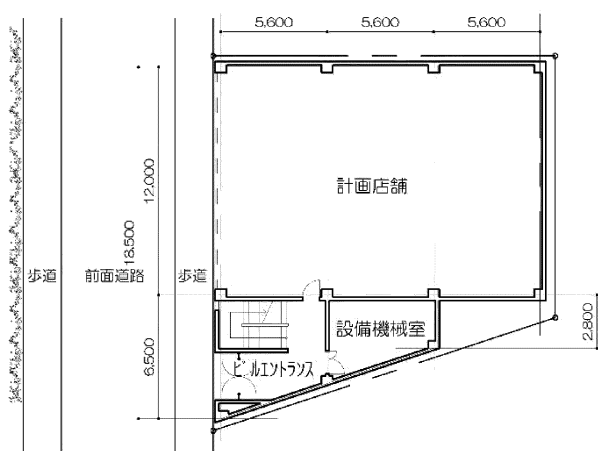
設計図書	特記事項
設計主旨	200 字程度で、1 業種もしくは 2 業種それぞれを選定した主旨を含め具体的にかつ簡潔に記述する
平面図	縮尺 1：100、黒鉛筆を用い（フリーハンド可）、答案用紙の所定の位置に作図する 面積、家具、仕上、寸法（単位：ミリメートル）等を記入
透視図 （イメージパース）	内観パースまたは外観パースとする（フリーハンド可） 着色は色鉛筆またはマーカー

試験地	受験番号	氏名
1. 札幌 2. 仙台 3. 東京 4. 名古屋 5. 大阪 6. 広島 7. 福岡		

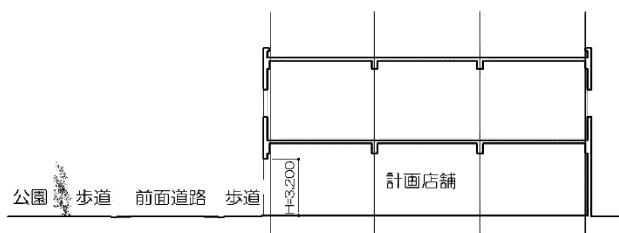
配置図 縮尺1:3000



計画建物平面図 縮尺1:400



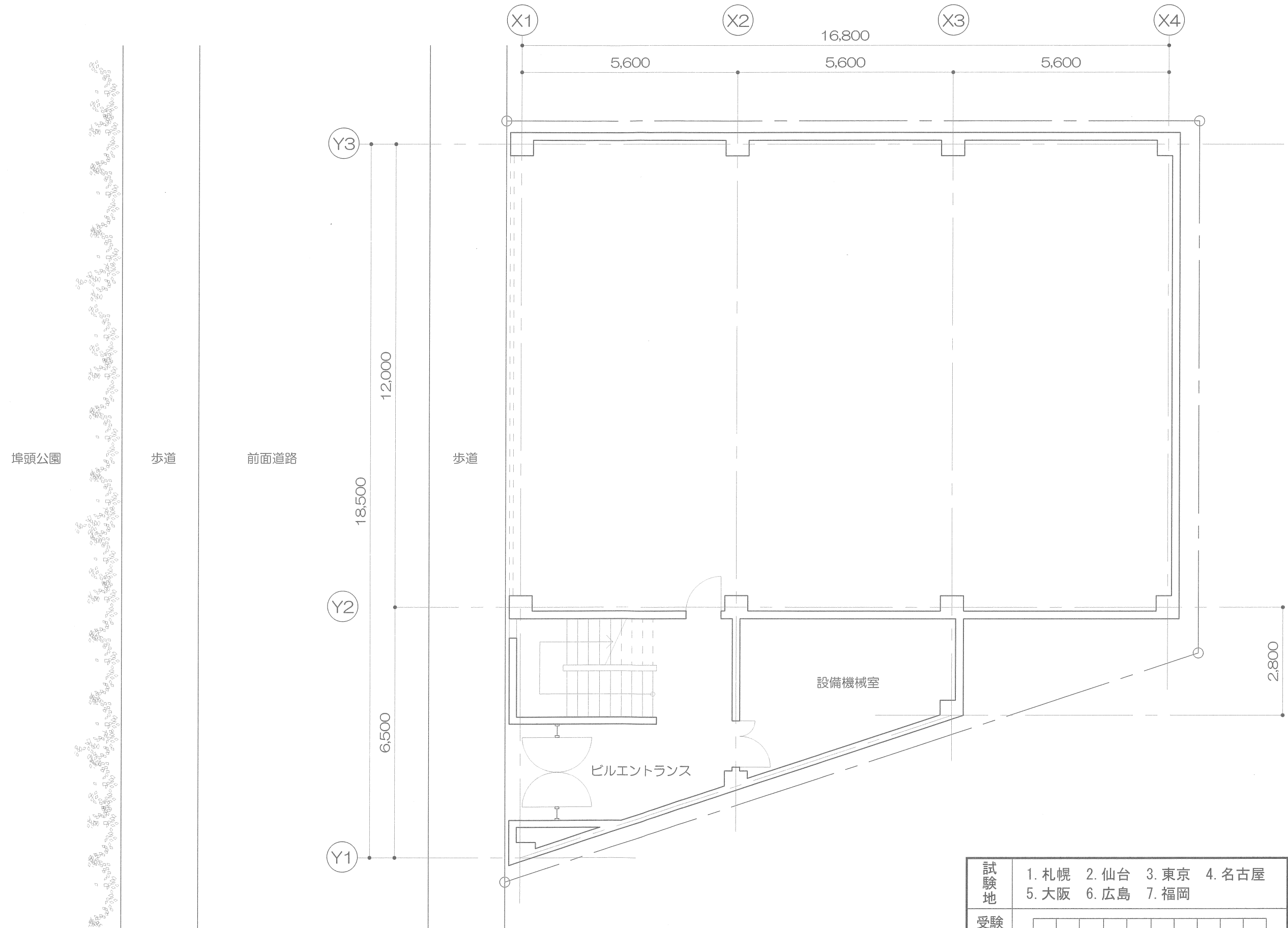
計画建物断面図 縮尺1:400



街並みイメージ写真



平成30年度 商業施設士 資格試験・構想表現(実技)試験 『図案表現』 答案用紙 ①



設計対象平面図 縮尺1：100

試験地	1. 札幌 2. 仙台 3. 東京 4. 名古屋 5. 大阪 6. 広島 7. 福岡
受験番号	-
氏名	

